

## 自動回転ドアの速度設定の参考データ

### 1. 海外の自動回転ドアの最大回転速度

	アメリカ合衆国 <sup>1</sup>	欧州連合 <sup>2</sup>	英国 <sup>3</sup>	ドイツ <sup>4</sup>	オーストラリア <sup>5</sup>
回転速度 (cm/秒)	9 2	1 0 0	7 5	1 0 0	1 0 0

1 ANSI/BHMA A156.27-2003自動式及び手動式歩行者用回転ドアに関する米国規格より。

2 PrEN12650-1 2002 歩行者用電動ドア 第1部 製品要件及び試験方法PrEN12650-2 2002 第2部 歩行者用電動ドアの安全性より。

3 BS7036 自動ドア利用者の安全確保に関する実務規準 Part5 回転ドア 1996より。

4 DIN V 18650-1, 18650-2:2003-9錠前と建物金具 自動ドアシステム第1部 製品要求事項と検査方法 第2部 自動ドアシステムの安全性より。

5 AS4290-2000回転ドアの設計・設置に関するオーストラリア規格より。

### 2. エスカレーター等の最大速度

	エスカレーター <sup>1</sup>	動く歩道 <sup>2</sup>	エレベータードア <sup>3</sup>	自動ドア <sup>4</sup>
速度 (cm/秒)	7 5	8 3	3 5 . 5	3 5

1 建築基準法施行令第129条の12第1項第五号、同法施行令第129条の3第2項第2号、H12建設省告示第1413号及びH12建設省告示第1417号に規定。

エスカレーター：勾配30度以下の場合75cm/秒（45m/分）、勾配30～35度の場合50cm/秒（30m/分）

なお、エスカレーターについては、H12までは50cm/秒（30m/分）以下とされていた。実態としては、50cm/秒（30m/分）で運用されているものが多いが、駅において約66cm/秒（40m/分）のものが、店舗等では高齢者にも使いやすいものとして約33～42cm/秒（20～25m/分）のものが最近普及してきている。

2 建築基準法施行令第129条の12第1項第五号、及びH12建設省告示第1417号に規定。

動く歩道：勾配8度以下の場合約83cm/秒（50m/min）

3 日本エレベーター協会標準値として、ドアの開閉形式に応じて、ドアの開閉時間（閉じ始めてから閉まりきるまでの時間はその約1/2）を提示している。表中の速度は出入口幅をこの時間で除した値。最近では開閉のスムーズさに重点を置いて一般的にはこれより遅めしており、ある業界大手メーカーにおいては、おおむね15～30cm/秒で運用されている。

4 自動ドア品質基準に引き戸の閉じ速度（一定の距離での加速を含む平均速度）として規定されている。なお、開き速度は50cm/秒。